

SmartWrite/SmartCalendar

開発者:美崎薫

開発の背景、目的

コンピュータの能力向上や、デジタルカメラの普及、タブレットなどを搭載したペン入力可能な小型のコンピュータの出現、そして、大容量の記録媒体(ハードディスク)の低価格化によって、電子的な形で写真やメモを蓄積しておくことが自然に行えるようになってきた。

(1)コンピュータ化されていない手書きのメモは、しばしば紛失の憂き目にあう。SmartWrite/SmartCalendarでは、ファイルがなくなる。

(2)メモをコンピュータで行う場合、キーボードからの文字入力か、手書きでメモをとるかはユーザーが自由に選べる。

(3)コンピュータを意識せずに利用できるメモ環境インタフェースの構築。

(4)手書きメモとデジタルカメラで撮影した画像を、区別なくシームレスに整理できる。

(5)作成したメモや写真を評価し、望みの形で表示することが可能。

SmartWrite/SmartCalendarの組み合わせによって、メモを書き、それをブラウズすることで、容易にアイデアを形にしていく作業を可能にする新しいコンピューティング環境の構築をめざした。

「書く(撮る)」「見る」をシームレスに

SmartWriteやデジタルカメラで撮った写真は、SmartCalendarを使って見ることができる。

あたかも紙のように、見て考えて書く、という一連の流れを、SmartWriteとSmartCalendarの連携で実現できる。



市場(ユーザー)にもたらす効果

携帯電話やデジタルカメラで、大量の写真を撮ったときに、その写真を見て評価して楽しむという新しい楽しみ方ができるようになり、写真をより活用する新しいカルチャーを創造できるようになる。その結果、写真を活用する新しい文化が生まれてくる。

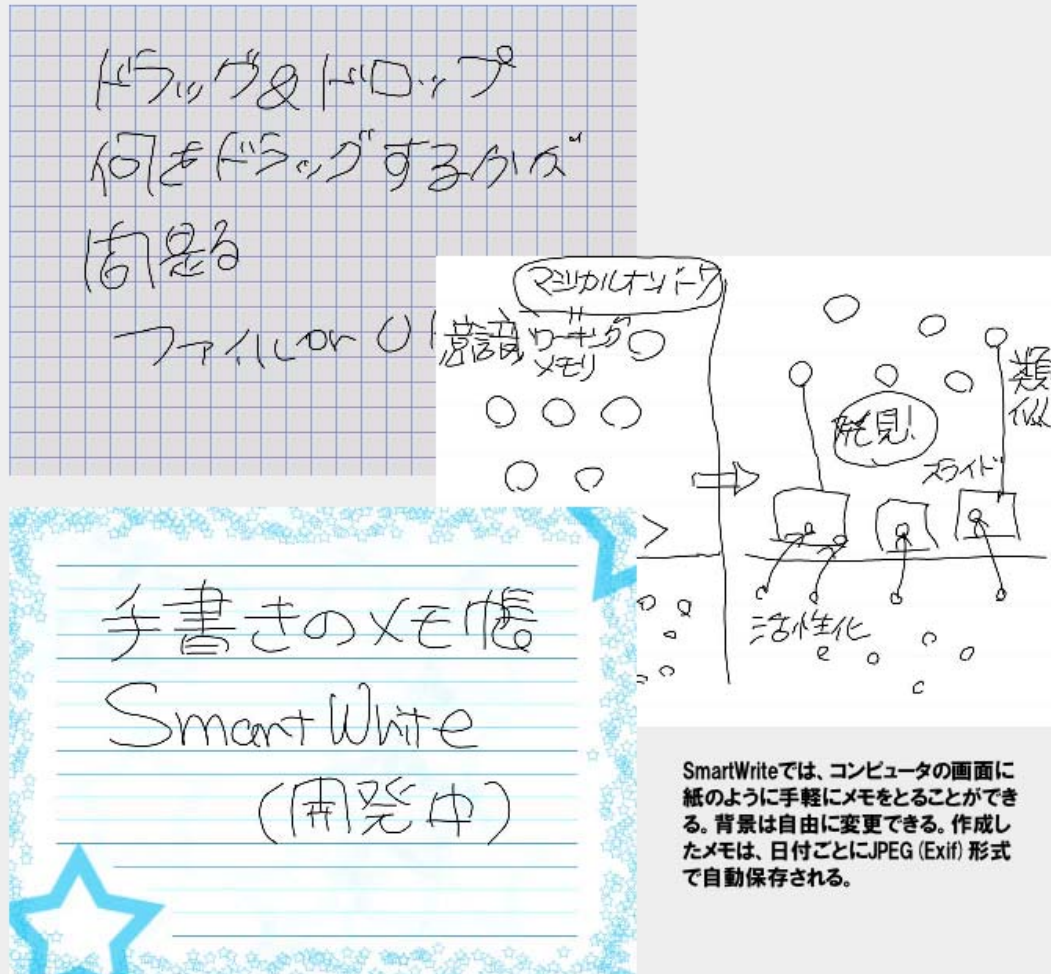
市場(ユーザー)に向けたメッセージ、セールストーク

大量のメモや写真を死蔵することなく、うまく活用するために、写真やメモを見ながら選べるSmartWrite/SmartCalendarが生まれました!

SmartWrite/SmartCalendar

開発者:美崎薫

シンプルさを追求した手軽に書ける手書きメモ SmartWrite



実現した主要な機能、特徴

SmartWrite

SmartWriteは、インテリジェントな判断をすることでユーザーの負担を軽減し、できるだけシンプルな操作で扱えるメモソフトである。

●メニューや保存操作をまったく必要とせず紙に近い「ページ」のイメージをもつ操作感

SmartWriteは、保存時にファイル名をつけたり、保存するフォルダを指定する手間をかけず、紙のように開いて閉じれば自動的に保存している。保存の際に、メニュー操作などは必要ない。

SmartWriteは、1画面もしくは1ウィンドウを1枚の紙と位置づけ、ページをめくるように操作する。1ページは1ファイルとして扱い、ページ内でのスクロールは存在しない。

●モードレスで文字入力と手書きメモを混在可能

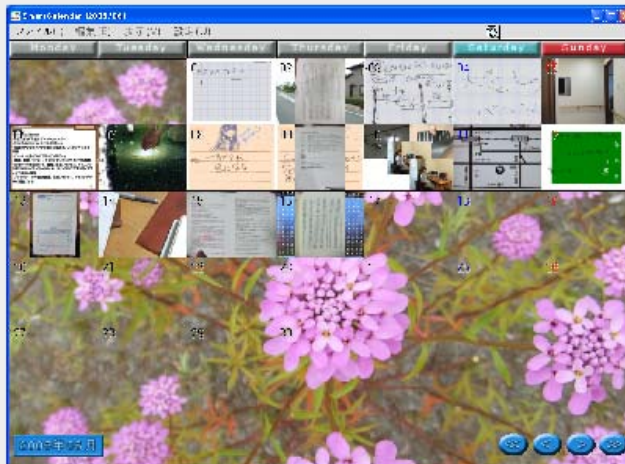
SmartWriteは、手書きメモとキーボードによる文字入力が可能。そのうえ、手書きメモモード、キーボード入力モードのように、あらかじめ設定が必要な機能によって動作を変える「モード」は存在せず、いつでもペンライティング(ペンによるドラッグ)を行えばその筆跡を描くことができ、キーボードをタイプすれば文字の入力を行なうことができる。

SmartWriteでは、コンピュータの画面に紙のように手軽にメモをとることができる。背景は自由に変更できる。作成したメモは、日付ごとにJPEG (Exif) 形式で自動保存される。

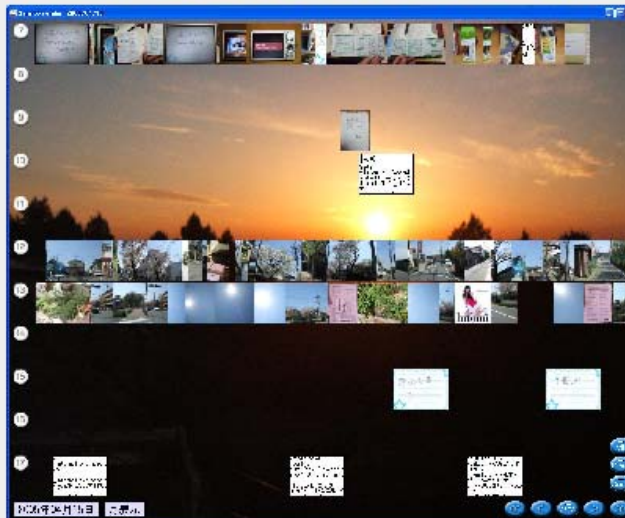
SmartWrite/SmartCalendar

開発者:美崎薫

メモと写真を見続けるカレンダー SmartCalendar



SmartCalendarは、月ごと、1日ごとなどの表示で、SmartWriteで作成したメモや、デジタルカメラで撮影した写真、テキストファイルなどを、一覧して見る事ができる。



1日表示ではJPEG (Exif) を解析して、作成/撮影した時刻に、自動的にメモや写真がマッピングされ、あたかも1日にしたことを日記にして振り返るように見ることができる。

実現した主要な機能、特徴

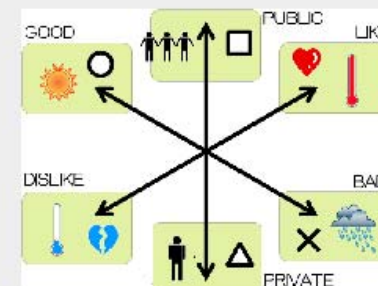
SmartCalendar

SmartCalendarは「見る」ことを最重要に考えたカレンダータイプのシェルソフトである。

●サムネイルのサイズを自由に設定でき、メニュー操作を必要とせず、すべての写真を見るて選ぶことができる
SmartCalendarでは、サムネイルのサイズを自由に設定できる。そのため好みのサイズで、内容を大きく表示して見ることができる。
SmartCalendarは受動的/環境的に動作する。能動的な操作を必要とするスクロールは不要で、起動さえすれば、オペレーションをまったくすることなく、蓄積するすべての画像を順次見ることができる。

●写真に対して行った評価を、データ構造の汎用化により永続的に保証する

SmartCalendarは、撮った写真にたいして能動的に評価をする機能をもつ。写りがよく見たい写真は大きく表示する。いっぽう、あまり写りのよくない(見たくない)写真は、小さく表示する。
評価は、受動的に写真を見ながら、気になった写真を見つけたどの瞬間にでも行うことができる。評価したデータは、写真データそのものに記述し、データの永続性を保証する。



SmartCalendarでは、写真に対していろいろな評価を下すことができる。